

平成23年度自治体CIO育成研修のポイント

平成17年度からの教材をアップデートし、4つのコースを2つに集約しました。
2つのコースは以下の特徴を持っています。

IT投資評価・ガバナンス編

平成23年8月29日(月)～9月2日(金)

対象:情報政策 主査級～課長・部長級

長期的な視点で情報政策の在り方を変革していきます。
ICT投資の妥当性についての理論武装をすることでIT予算についての説明責任を果たす方法を学び、ITガバナンスの技術を活用して全庁的な意見調整と合意形成の仕組みを作っていくことでシステム調達時の負荷を減らすことを目指します。

全体最適化と調達・運用設計編

平成23年10月17日(月)～10月21日(金)

対象:システム調達担当者～課長・課長補佐級

短期的な視点でシステム調達の安全かつ確実な成功のためのステップを学びます。
システム調達時に業務とシステムの役割の整理を行い、業務運営とシステム運用のバランスを取ることを仕様に盛り込むことで柔軟性の高い安全なシステム調達の実現を目指します。パッケージ導入、地域情報プラットフォームの活用を考えている団体の職員の能力強化にお勧めです。

2つのコースは長期的短期的な視点で分けていますが相互に強い関係性を持っています。双方とも受講されることでより深い理解が得られます。

本年度の追加テーマ

以下は本年度研修に追加されたテーマです。

1. BCPの策定の追加テーマ

- BCP(事業継続計画)を実施するには現状の業務システムを地図として残しておくことが重要です。どのようにして残し(業務システムの可視化、最適化)どのようにして管理するか(ITガバナンス、投資評価)について研究します。

2. 人材ワーキング

- APPLICでは地域情報化を推進する人材像をスキルマップとしてまとめています。どのような内容か、どのようにして活用するかについて研究します。